

# 平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立豊島高等学校

全日制課程

## 1 計画の概要

〈目的〉

小中高の連携を深め、①生徒に異年齢交流の体験活動を通して豊かな心と社会性を育み、②教員に校種を越えた交流を通じて互いの理解を深めさせ、③開かれた学校づくりを進めることにより、都立高校に対する都民の理解と信頼を高めることを目的に取組を推進する。

〈具体的な取組〉

- 1 近隣中学校への出前授業
- 2 中学生対象の体験授業・体験入部・授業公開
- 3 近隣小学校奉仕体験活動
- 4 小中学校教員との研修交流
- 5 中学生の職場体験

## 2 実施内容

- 豊島区立明豊中学校（英語・理科）、豊島区立西巣鴨中学校（英語・数学）での出前授業
- 中学生対象の体験授業（11月）・体験入部（夏季休業日中および2学期の土・日）・授業公開（11月）
- 近隣小学校でのサマースクール奉仕体験活動  
豊島区立さくら小学校  
豊島区立千早小学校  
豊島区立要小学校  
板橋区立向原小学校  
板橋区立上板橋第二小学校  
（学習補助員・水泳補助員・図書館蔵書整理・花壇整備）
- 豊島区立巣鴨小学校および豊島区立西巣鴨中学校での授業参観と研究協議
- 本校での職場体験（豊島区立西巣鴨中学校生徒3名）



## 3 成果と課題等

【成果】

- 1 中学生にとっては高校の授業への理解が、小・中学生にとって高校生に対する理解が深まった。
- 2 生徒は他人への優しさや思いやりの大切さを知り、体験活動を通して奉仕に対する意識が高まった。また、地域とのかかわりを大切にする精神を養った。
- 3 校種を越えた教員の交流を通じて互いの理解が深まり、研修意欲の向上につながった。

【課題】

- 1 連携先および連携内容の精選と拡大
- 2 連携日時の十分な事前調整
- 3 地域への情報発信